

む え い と う

M U E I T O U

第50号

令和7年8月
発行

撮影者：S・Iさん

撮影者：S・Iさん

Contents

小児科 塚野真也先生インタビュー	・・・ P2・P3
地域の医療機関紹介『瀬賀医院』	・・・ P4
地域の介護施設紹介『いわくすの里』	・・・ P4
訪問診療開始のお知らせ	・・・ P5
オープンホスピタルのお知らせ	・・・ P5
IVR（電話自動応対システム）開始のお知らせ	・・・ P5
LINE予約開始のお知らせ	・・・ P5
職場紹介 眼科外来	・・・ P6
あたまの体操 ～間違い探し～	・・・ P6
教育研修センター便り	・・・ P7
わが家の宝	・・・ P7
栄養科おすすめレシピ	・・・ P8
写真募集	・・・ P8
編集後記	・・・ P8



新潟厚生連



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院
Murakami General Hospital

小児科 塚野真也先生インタビュー



Interview 1 自己紹介をお願いします。

生まれは新潟市です。新潟育ちで大学も新潟です。色々な病院をまわって最終的には新潟市民病院で定年を迎えました。家族は、妻と子供が4人。子供はみんな20歳を過ぎて家にはおりませんので、家には妻と二人になります。あ、亀がいます。名前は、ルーちゃんです。

Interview 2 村上の印象はいかがですか。

緑と山に囲まれた風景が非常に癒しになります。小児科スタッフはすごく気合があり、楽しくやらせていただいております。

Interview 3 村上の方言には慣れましたか。

新潟出身なのである程度は大丈夫です。最近ちょっとびっくりしたのは、村上駅に「おおきにはや」って書いてあるんです。僕は大阪が長かったので「おおきに」は関西弁だと思っていたから、村上でもそういう風に言うんだなとびっくりしました。

Interview 4 お昼に先生の素敵な手作り弁当が見えてびっくりしました。先生が奥さんやお子さんのお弁当を作っているのですか？

そうですね。もう趣味化してますけど。子供が小さい時から朝のお弁当は僕が担当しています。昔は幼稚園の頃からお弁当だったので、そこから高校まで子供4人のそれぞれのお弁当をずーっと作っています。もう10年、20年位はお弁当を作っています。今も妻の分と二つ作っています。毎日です。

Interview 5 趣味や休日の過ごし方を教えてください。

最近はまっているのは城巡りです。御城印を登城記念に行ったら買うというのをここ2.3年しています。かなり溜まりました。九州から北は宮城ですかね。

お城山にも行きました。新潟県は村上、新発田、春日山、高田城と長岡城と五つ（御城印を）持ってます。



Interview 6

小児科医として心がけていることはありますか。



なるべく子供と会話をする。なるべく子供に声をかけたり子供に「どんな具合なの？」と聞くようにはしているつもりです。

子供が好きなので初めての方と会うのはとても楽しいですね。



看護師コメント

先生がお子さんに対する接し方を見てニコっとしているところとか「お子さんが好きなんだな」と感じています。

Interview 7

最初から小児科医を目指していましたか。

大学を卒業したらすぐどこ診療科の医局に入るか決めないといけなかったんです。僕はずっとバスケット部に入っていて、先輩の影響で外科に行こうと思っていました。大学5年生の時にバスケで腰を痛めて、二時間位立っているのが辛い時期があり、外科は厳しいかなと思いました。各診療科をまわる実習の時に、なぜか眼科も泌尿器科も子供の担当で、神経内科まで子供の担当だったんです。その他の診療科でも子供の担当になり、そこから小児科もいいかなと思ひ始め、最終的には小児科に行くことに決めました。

Interview 8

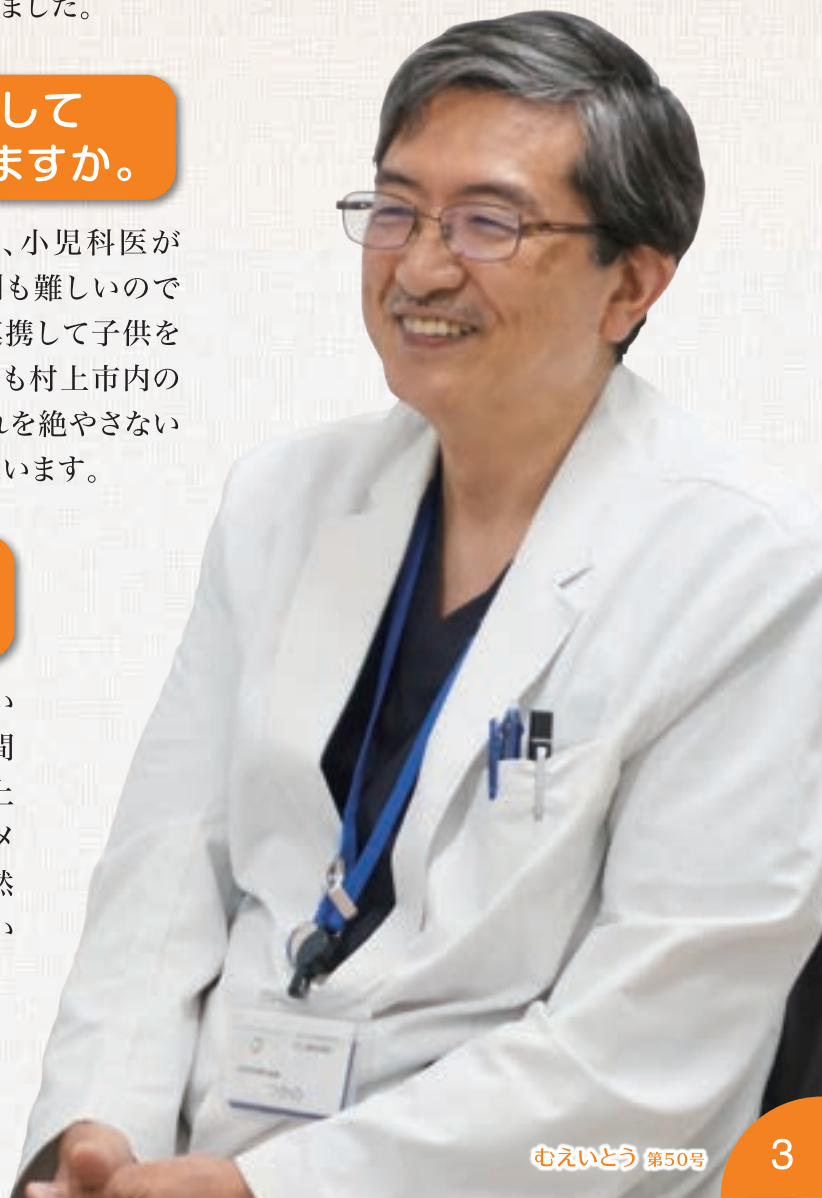
村上総合病院の小児科医として村上でやりたいことはありますか。

村上市は新潟県の中でも面積が大きくて、小児科医が少ないという特殊な場所です。夜間等の体制も難しいので地域や村上総合病院の先生たち、開業医と連携して子供を診ていかなければならないと思っています。今も村上市内の先生方は頑張って子供を診ていますので、それを絶やさないように頑張っていかなければいけないと思っています。

Interview 9

村上地域の小児の傾向などあるのでしょうか

新潟市の子供たちは外で遊ぶ場所がないので、スマホとかゲームとかをやっている時間が長く体調を崩してしまう子が多いです。村上の子はのびのびとしているし、ソーシャルメディアに毒されていないです。この辺りの自然が多くある環境で育つのは、いいことだと思います。



地域の医療機関紹介『瀬賀医院』

院長 瀬賀 弘行

村上市吉浦で医院を開業しています。目の前が日本海。振り返ると、すぐそこまで山がせまり、まことに風光明媚な土地です。私は昭和31年11月に、この村で生まれました。新潟大学を卒業してから新潟大学医学部附属病院、信楽園病院、津川病院、新潟労災病院、西新潟中央病院で研修し、平成6年からは村上総合病院で働きました。病院勤務は激務でした。責任の重さに押しつぶされそうになったことが何度もあります。そのたびに、先輩、同僚の励ましを得て何とか仕事を続けることができました。

平成16年、吉浦の大沼啓先生がお亡くなりになったため、その跡を継いで平成17年に吉浦で開業しました。信条は「病院を助ける」です。病院の職員にかかるストレスが、どれほど大きいものか、身にしみて知っています。その負担を、できるだけ減らしてさしあげたい。病院から「あなたが一番のストレスだ」などと言われないように、がんばりたいと思います。



地域の介護施設紹介『いわくすの里』

次長兼相談役 伊藤 賢哉

この圏域の市町村合併前、2000年3月に村上地区の特養ということで岩船を拠点として開設、25年を経過する施設です。以後村上総合病院様には大変お世話になってきたと同時に近くに大きな病院があることでご利用者様・ご家族様の安心につながってきました。

現在入所希望の申し込み者は200人。村上や地元岩船という恵まれた地域性と医療を含めた福祉資源の豊富さからも安心して暮らせる場として事業を行うことができます。



いわくすの里は県内でも数少ない介護保険サービス(特養・短期入所生活介護・デイサービス・居宅介護支援事業所)と障害福祉サービス(障害者施設入所支援・短期入所・日中一時支援事業)を一つ屋根の下で複合的に運営している施設です。年間で多くの学生が実習や施設見学、ボランティアに訪れていただいている人気の施設です。

訪問診療とは

計画に基づき医師が定期的に患者さんのご自宅へ出向いて診療を行います。医療保険が適応されます。

訪問エリア

旧市内・旧神林地区・旧朝日地区（一部）

※その他のエリアは要相談

ご利用いただける方

通院が困難な方

- ・一人での通院が困難になった
- ・ご家族の通院介助を軽減したい
- ・けが、病気で寝たきりになってしまったなど・まずはご相談ください。

当院にガカリつけでない方もご利用いただけます。

お気軽にお問い合わせください
村上総合病院 つなごうて 平日 8:30~17:00

村上総合病院

訪問診療



村上総合病院 オープンホスピタル

2025.9.27（土）13:30~16:00









病院の舞台裏を体験しよう！

当日は、様々なイベントをご用意しております。
小さなお子さんからおじいちゃんおばあちゃんまで大歓迎です。
●感染症対策へのご協力をお願いいたします。
ご来場の際はマスク着用、入場での手洗消毒をお願いしております。

主催／新潟県厚生連 村上総合病院
☎0254-53-2141（代表）
協力／むらかみ地域医療サポートセンターはぐ



村上総合病院

【IVR（電話自動応答システム）開始のご案内】

当院では、患者様の待ち時間短縮・利便性向上のため、IVR（電話自動応答システム）の運用を開始いたしました。ぜひご活用ください。

IVR（電話自動応答システム）の電話番号

☎ 050-1721-3308

IVR（電話自動応答システム）から確認できるもの

- 1 外来受付時間についてのお問い合わせ
- 2 受診希望の方のお問い合わせ
- 3 入院されている患者様への面会予約についてのお問い合わせ
- 4 人間ドックや事業所健診等、健診に関わるお問い合わせ
- 5 各種予防接種についてのお問い合わせ
- 6 診断書の申込みなどのお問い合わせ




村上総合病院よりお知らせ

LINEかんたん予約のご案内

利用者様の利便性向上のため下記の予約システムを開始いたしました

- ・市の健診で精密検査になった方の受診予約
⇒ 項目：胃バリウム・胸部レントゲン・心電図検査
- ・人間ドックの予約（金額自費扱い）
⇒ 基本料金（税込）41,800円
1月～3月の受診の方には「新年度入会費」を差し上げます
- ・健診オプションの予約
⇒ すでに健診をお申込の方で、オプションを追加したい方
- ・生活習慣病予防健診・事業所健診の予約
⇒ 会社ご担当者様向け



QRコードを読み取り友達追加してください

お問い合わせ 村上総合病院（代表）0254-53-2141

職場紹介 眼科外来

視能訓練士 中野 久美子

眼科医紹介



現在眼科外来は非常勤医・看護師・医療クラーク・視能訓練士で業務を行っており、4名の眼科医が曜日ごとに交代で診察しています。

今回は眼科医の小林大吾先生を紹介します。新潟大学医歯学総合病院に在籍し、当院では月・火曜日に外来診療と手術を担当しています。網膜剥離などの緊急性の高い疾患にも対応できますので、遠方の病院へ行かずとも当院で安心して手術を受けて頂くことができます。

小林先生はいつでも患者さんに寄り添う姿が見られ、とても信頼できる先生です。また、二人のお子さんの優しいパパでもあります。手術で帰りが遅くなった日でもお子さんに絵本の読み聞かせをしているそうです。

新しい検査機器紹介

2024年2月にOCTA(光干渉断層血管撮影)を導入しました。網膜疾患や緑内障の診断に有用で、従来の検査で撮影できる網膜の断層画像に加え血管像が確認できます。造影剤を使用しないため、副作用の心配がなく短時間での検査が可能となり患者さんの負担が少ないのが特徴です。

また、診察で分かりにくい網膜のむくみの程度や血管の形態(挟まり、つまり、新生血管の発生)を画像化できるので、治療方針の決定や治療効果の判定をより正確に行うことができるようになりました。



あたまの体操 ～間違い探し～

下の2つの写真は、間違いが5カ所あります。見つけれられるかな？

撮影場所／1階中央採血室 ※答えは8ページに掲載



教育研修センター便り

今年度は研修医9名(2年生5名・1年生4名)で研修をスタートしています。研修医と医学生で村上オリジナルのユニフォームを作成しました。

腕には村上市ではお馴染みの「む」のロゴ、背中には「Murakami General Hospital」を刺繍しました。

村上愛溢れるユニフォームです。



わが家の宝

産婦人科外来 小野 彩

私は5歳の息子と、もうすぐ3歳になる娘がいます。息子は最近妖怪に夢中で、図鑑を眺めたり、テレビでアニメをみたりして妖怪を日々勉強中です。妹はおしゃべりが上手になり、たどたどしいお喋りに癒されています。2人でケンカもしつつ、仲良く遊ぶ姿にほっこりする毎日です。

2人の成長が楽しみです。



栄養科おすすめレシピ 「瓦そば風」

山口県の郷土料理で茶そばに具材を盛り付け、温かいつゆで食べます。甘しょっぱく炒めた牛肉と錦糸卵、レモンや大根おろし(もみじおろし)、葉ねぎ、きざみのりなど様々な具材をのせるため色どり良く、味の変化も楽しめます。本来は熱した瓦の上で提供する料理ですが、フライパンやホットプレートでも作れるため、ご自宅でもいかがでしょうか？

材料(2人分)

- 乾麺(茶そば).....120g
- 葉ねぎ(小口切り).....10g
- きざみのり.....少々
- 大根おろし.....60g
- レモン.....くし切り2切れ(輪切れでも可)

- 牛肉炒め ●牛もも肉スライス(豚バラ肉でも可).....80g
- サラダ油.....適量 ●料理酒.....小さじ1/2
- 【A】(砂糖.....小さじ1 醤油.....小さじ1/2)

- 錦糸卵 ●卵.....1個 ●サラダ油.....小さじ1
- 【B】(砂糖.....小さじ1 塩.....少々)

- つゆ ●だし汁.....40cc
- 【C】(みりん.....小さじ1 醤油.....大さじ1)

1人分の栄養価

- エネルギー:400kcal
- たんぱく質:20.5g
- 脂質:14.3g
- 塩分:1.3g



作り方

乾麺(茶そば)をゆでる。

■牛肉炒めをつくる。
フライパンに油を敷いて、牛肉を焼く。料理酒で臭みを飛ばす。【A】の調味料を入れて炒める。

■錦糸卵をつくる。
卵を溶いて、【B】の調味料を入れてよくかき混ぜる。フライパンに油を敷いて、卵液を薄くのばし、焼く。冷ましたら、1~2mmの幅の細切りにする。

■つゆをつくる。
温かいだし汁と【C】の調味料をあわせ、お湯で調整する。

ゆでた茶そばと具材をのせて完成。

写真募集 あなたのお気に入りの一枚を表紙に!!

村上市に関するお気に入りの写真を募集しています。
お気に入りの写真がむえいという表紙になるかも・・・
次回号は秋～冬に発行予定です。その季節にぴったりの写真を大募集しています!!

応募先: murabyoukouhou@gmail.com

件名: むえいという写真応募

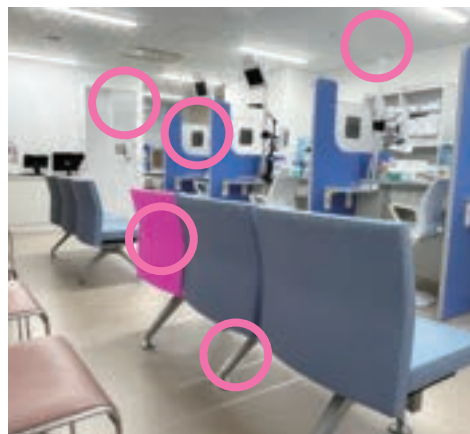
本文: お名前、お名前の記載可否、ハンドルネーム、ご住所以上を明記しメールに写真を添付し送信してください。

スマートフォンからはQRコードからでも送信できます。



採用させていただいた方には、御礼に「大観荘せなみの湯様 ペア入浴」または「中国料理四川飯店様 お食事2,000円相当」としてお使いいただける『御礼券』をプレゼント！
皆様のご応募お待ちしております(^^)/

※採用可否に関して、本誌掲載をもって発表とさせていただきます。



あたまの体操の答え
みなさんわかりましたか？

編集後記

ここ数年間、暑さを理由に家に引きこもることが増えました。仕方ないと思う一方、何もしないまま屋内で過ごす時間が勿体ないなとも感じています。皆さんは夏の予定はありますか？

私も屋内外ともに熱中症に気を付けて、水分補給をしっかりと行うように気を付けたいと思います。(H・W)



新潟県厚生農業協同組合連合会
村上総合病院

〒958-8533 新潟県村上市緑町5丁目8番1号
TEL(0254)53-2141(代)
FAX(0254)52-4362
ホームページ <http://www.mgh.jp/>



発行責任者: 病院長 杉谷 想一